

室伏長官が担いだ体に良いメディカルライス

オリンピックを前に日本のお米を食べて強くなろう！元気になるろう！
てっぺんを目指しメダルに輝け！ とスポーツ庁・室伏長官が担いだ‘輝米’



自然微生物農法で育てた
ミネラルたっぷり特A認定

令和2年度産 キヌムスメ
セラミックイオン低温熟成米

メディカルライス協会認定の有機玄米

「健康と食」渡邊昌医学博士と室伏長官の対談

<https://sports.go.jp/tag/life/post-54.html>

<https://sports.go.jp/tag/life/80.html>



コロナ緊急事態で予定されていたイベントが中止になり、ストックしていた輝米が余剰に！
そこで皆様にお安くお分けします！

税・送料込み
→¥5,500/10kg玄米



精白米 品質認定書

給食用・中食用・外食用—

炊飯・米飯商品米国際コンテスト

白米品質評価 **特A** ランク

米飯商品 (評価97 100点の範囲のみ)

静岡県 あいちのかおり

株式会社有機産業 **鈴木 一良 殿**

貴殿は令和元年度の炊飯・米飯
商品米国際コンテストに於いて頭書の
成績を修められました

ここにその品質を認め認定いたします

令和2年 7月 吉日

株式会社 **アイホー炊飯総合研究所**

代表取締役社長 鈴木 好司

所長 平田 孝一

農業生産について

農産物生産の特徴

有機農法における最大の特徴は、地球が現在まで維持されてきた微生物の進化によるところを重点に置き、天然資材はもとより、微生物応用技術を最前線に考えております。つぎに微生物応用技術において述べます。

- 1.植物の細胞組織への浸透力が強く、微生物に酵素を加えると、短時間で植物中に浸透する。
- 2.微生物生成酵素の場合、加水分解、酸化還元酵素が作物の成長作用に刺激を与え好影響となる。
- 3.微生物培養液の生産工程で、酵母菌の醗酵生成物で特に核酸が威力を発揮して細胞分裂に寄与し、分裂を促進することにより植物の発育を最大に良くする。
- 4.酵母の醗酵生成物中には、成長促進未知因子（U・G・F）と称する因子を多量に含み、植物の成長に多大な効果を出すことが分かってきた。
- 5.各種微生物の生産するオーキシンなどの成長ホルモンが、植物の成長に最大に貢献する。
- 6.一部微生物には、抗生物質が病原菌を抑える効果があることが分かってきた。

以上のように、「微生物を応用した農法」は避けて通れないこととなっております。



自社堆肥を利用した野菜の生産と販売

●野菜の自社生産開始

微生物バランスをコントロール

取れちゃう

病気に強く健康な野菜
おいしくて体によい野菜

売れちゃう

育っちゃう



大玉トマトハウス 1,000㎡



ミニトマトハウス 2,500㎡



34

～堆肥利用農家のネットワーク化～

堆肥利用農家と契約
当社を通じて全量販売

大手スーパー、高級レス
トランに 高値販売



全国各地に
ネットワーク
拡大中

微生物をコントロールした生態系農法

基本的設定 10a

- 有機質肥料(4m³)
- ミネラルバランス
- CDU(窒素)
- その他の資材(灌水及び葉面散布)
 - ☆活性源
(木酢液、二価三価鉄、フミン酸、岩塩他)
 - ☆超糖源
(糖蜜、総合菌、納豆菌、イースト菌、乳酸菌、
岩塩、フミン酸、発酵酵素他)

その他の資材を使い分けてコントロール。





生産者さん 80歳

埼玉県滑川町にて60年間農業に従事している。
10町歩（約10ha）の田んぼを耕作しており、
今年は豚糞を田んぼに入れたため、出来が良かったと言う。
豚糞はおが屑50cmの層から半分の25cmの層を施肥



対象区域での収量

夢つくし：193粒×28株＝5,404粒

あさひの夢または朝の光：290粒×42株＝12,180粒

収量が225%と増加した。

4つの穂からサンプル調査した結果

グルメアクションを用いること、225%になった。

夢つくしの場合、193粒×28株＝5,404粒/株

あさひの夢または朝の光の場合、290粒×42株＝12,180粒/1株



稲作の他に養豚もされており、埼玉県のブランドポーク
「キトンポーク」を約,000頭飼育している。
今年は、飼料に総合菌を0.3%「グルメアクション」を混ぜた。
肉質が良くなり、再上位になった。



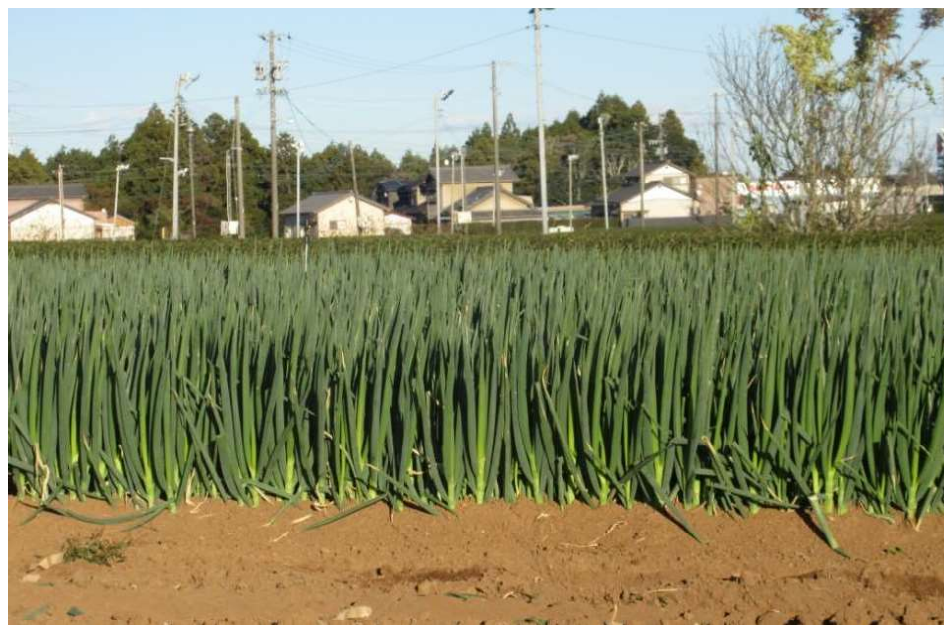
収穫前の稲穂

夢つくし ➡ 1本の稲穂から約193粒
(グルメアクション未使用)

あさひ ➡ 1本の稲穂から約290粒
(グルメアクション使用)

提供ファームドウグループ
ファームドウでは菌根菌やビール酵母を使い、
根を活性化させる資材を使用している・

グルメアクション土壌改良剤使用ネギ畑



通常のネギ畑



微生物をコントロールした生態系農法



NO	①	④	②	③	
重量	38 g	69 g	284 g	224 g	283 g
堆肥	苦土・鶏糞	苦土・牛糞・鶏糞	苦土・鶏糞・FDS	苦土・牛糞・化学肥料	苦土・FDS・化学肥料

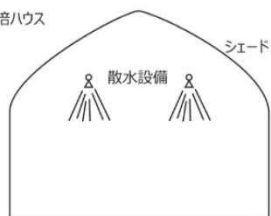


ソーラーシェアリング

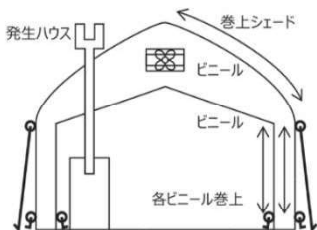


HOW TO 原木栽培①施設 (2,000 本の場合)

栽培ハウス



発生ハウス



休養ハウス



太陽光発電システムの農地に地盤改良材を活用した農業生産



ムカデ伏せ



ヨイ伏せ (4本)



ヨイ伏せ (5本)

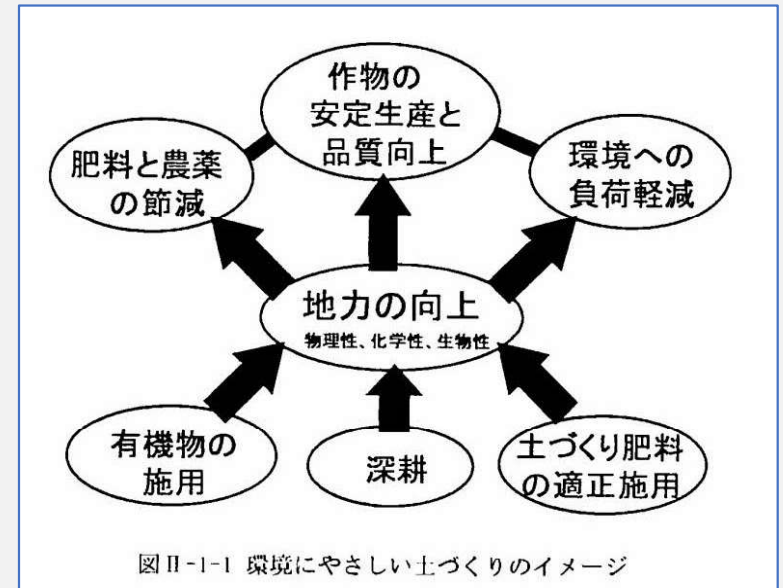


三角組み
※土間の排水が悪い場合推奨



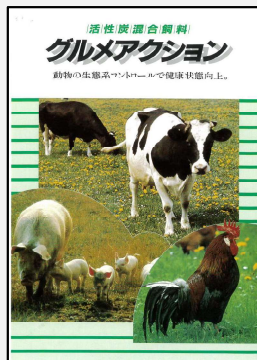
スマート農業を目指す広範囲の農業法人を顧客対象に、循環型農業に欠かせない有機肥料、有機堆肥、炭化製品の生産や農地土壌改良資材生産を担うための農業用資機材の開発・生産販売を行う為の事業形態を確立する。

10a当たり			
	製品名	使用料	使用方法
①	亜塩素酸ナトリウム水溶液	20ℓ	20ℓを200ℓの水で希釈して7日～10日間隔で全面塗布
②	活性源	10ℓ	各100倍に希釈 全面塗布
	超糖源	10ℓ	
③	グルメアクション	20kg×3袋	60kgを全面散布
④	有機堆肥	3t～5t	全面散布
⑤	昇フルボチャージ	20kg×5袋	
⑥	ケイ酸加里	40kg	
通常の農地であれば②③④でOK			



家畜排せつ物を適切に堆肥化し、農地に還元することは、家畜排せつ物処理に由来する温室効果ガスの排出抑制や化学肥料の使用量の低減に資するなど、持続的な農業生産を図る上でも特に重要であることから、耕種農家のニーズに合った高品質な堆肥の生産・流通を促進し、有効利用していく必要があります。

肥料・飼料・堆肥



☆活性源
 ・木酢液
 ・二価三価鉄
 ・フルボ酸
 ・フミン酸
 ・岩塩
 他

☆超糖源
 ・糖蜜・総合菌
 ・納豆菌
 ・イースト菌
 ・乳酸菌・塩・
 ・フミン酸
 ・発酵酵素

☆混合肥料
 ☆竹粉竹炭肥料、
 ドクターバジル
 昇リキッド
 昇バイオ x
 昇培土

これらの活動を通して地域の活性化を図る

短期土壌改良システム

植物の三大栄養素				
	三要素			中・微量元素
成分	窒素 (N)	リン酸 (P)	カリ (K)	カルシウム (Ca), マグネシウム (Mg), 硫黄 (S) 鉄 (Fe) マンガン (Mn) ホウ素 (B)、亜鉛 (Zn) 、 モリブデン (Mo), 銅 (Cu) 、塩素 (Cl)
はたらき	葉肥（はごえ）ともいわれ、植物の成長を促進し、葉色を濃くする。与えすぎると大きくなる半面軟弱になり、花や実のつきがもわるくなる。	実肥（御声）ともいわれ、開花や結実を促進する。	根肥（「ねこえ」）ともいわれ、植物を丈夫にする、	植物が必要とする量は、三要素ほど多くないもののそれぞれが重要な機能をもっている
不足すると	葉の色が淡くなり、全体的に黄色っぽくなる。草丈や葉も伸びず貧弱になる、見た目にも貧弱になる。	成長が悪くなり、開花や結実数が少なくなる。	根の成長や葉色が悪くなり、環境の変化や病虫害に対する抵抗力が弱まる	これらは他の成分とも助け合って機能するため、このうちどれが不足しても植物は正常に育たない。

堆肥化における好気性と嫌気性の違いは、
好気性は「分解」であり
嫌気性は「腐敗」である。

C/N比
資材中に含まれている「炭素」と「窒素」割合のことである。
炭素（C）は、微生物が取り込んでエネルギーとする成分であり、窒素（N）は、微生物が増殖するための菌体を構成する成分である。また、微生物は炭素と窒素を 20 : 1 の割合で、取り込んでいると C/N 比は、低いほど分解しやすく高いほど分解しにくい、牛ふんいため極めて分解しやすい資材といえる。

微生物
ウイルス、マイコプラズマ、放線菌、糸状菌などの微小な生物を総称して「微生物」という。特に、細菌、放線菌、糸状菌は堆肥化において重要な菌である。

堆肥 土本来の機能をアップさせるもの
肥料 植物に栄養を与えるもの

植物が根を伸ばしやすい環境づくり（堆肥）と、適量の栄養（肥料）があれば植物はすくすく育つ。 ,

